

大項目	中項目	小項目	平成28年度計画	平成27年度実績	平成28年度実績見込み
Ⅰ子育て家庭への支援	Ⅰ-1身近なつどいの場・気軽な相談窓口の充実	子育て中の親子の身近なつどいの場・気軽な相談窓口の充実	①ひろばの拡充 4か所増(計48か所) ②地域交流事業の充実 ③利用者支援事業 おでかけひろば等1か所増(計3か所) ④児童館子育て支援館事業 ⑤子育てひろば・おでかけひろばの充実 ⑥ひろばスタッフ・児童館職員研修 ⑦子育て応援ブック・せたがやの子育て・アプリによる子育て情報の提供の充実	①3か所増(計44か所) ②保育・幼児教育施設地域交流事業の実施 ③2か所(地域子育て支援コーディネーター)増(計2か所) ④子育て支援館5館開設 ⑤子育てひろば・おでかけひろばの充実 ⑥ひろばスタッフ基礎研修等年間11回実施、子育て支援研修(児童課基本研修)45名 ⑦応援ブック16,500冊、せたがやの子育て36,000部、アプリの運用	①4か所増(計48か所) ②保育・幼児教育施設地域交流事業の実施 ③1か所(地域子育て支援コーディネーター)増(計3か所) ④子育て支援館5館運営 ⑤子育てひろば・おでかけひろばの充実 ⑥ひろばスタッフ基礎研修等年間11回実施、子育て支援研修(児童課基本研修)31名 ⑦応援ブック17,500冊、せたがやの子育て38,000部、アプリの改築及び運用
		就学後の子どもをもつ親が気軽につどえる場や機会の充実	①新BOP・児童館での相談	①64新BOPで実施 25児童館で実施 相談件数5,899件	①63新BOPで実施 25児童館で実施 相談件数5,900件
	Ⅰ-2子育て力発揮への支援	親の学びの支援	①ノーバディズ・パーフェクト講座の実施 ②児童館子育て講座 ③家庭教育学級支援 ④親子サークル ⑤発達支援親子グループ事業の充実	①3回実施、参加者32名 ②25館で601講座実施 ③全区立幼稚園・小中学校で実施 ④継続実施 ⑤年間7グループ実施(67組参加)	①3回実施、参加者27名 ②25館で600講座実施 ③全区立幼稚園・小中学校で実施 ④継続実施 ⑤年間7グループ実施(63組参加)
		親がリフレッシュできる場・機会の充実	①一時預かりの充実(幼稚園を除く) 162,500人日/年 1)ほっとステイの拡充 ひろば型 新設1か所 2)保育所等での一時保育の拡充及び機能充実・保育園型 新設12か所 ②ファミリー・サポート・センター事業(利用者数21,984人日/年) ③ショートステイ・トワイライトステイ事業 ④さんさんサポート ⑤産前産後のセルフケア事業の拡充	①125,780人日/年 1)ほっとステイ(ひろば型) 新設1か所 2)一時保育(保育園型) 新設5か所 ②ファミサポ19,757人日/年<7月事業開始～28年3月分実績> ③1)赤ちゃんショートステイ 利用者延べ人数41人 利用延べ日数 171日 2)子どものショートステイ 利用者延べ人数278人 利用延べ日数 781日 3)トワイライトステイ 利用者延べ人数4人 利用延べ日数 4日 ④利用回数3,853回 ⑤10児童館で計30回実施 参加者内訳 妊婦125名、子連れ211組	①162,500人日/年 1)ほっとステイ(単独型) 新設1か所 2)一時保育(保育園型) 新設4か所 ②ファミサポ19,440人日/年<28年11月時点> ③1)赤ちゃんショートステイ 利用者延べ人数23人 利用延べ日数 103日 2)子どものショートステイ 利用者延べ人数288人 利用延べ日数 888日 3)トワイライトステイ 利用者延べ人数12人 利用延べ日数 12日 ④利用回数2,562回<28年11月時点> ⑤15児童館で計35回実施 参加者内訳 妊婦164名、子連れ272組
		子どもと親のこころと体の健康づくり	①妊娠相談実施窓口リスト提供 ②母親学級・両親学級の実施、妊娠期からの支援体制の整備 ③乳児期家庭訪問の100%の実施及び継続支援 ④育児講座開催と地域情報の把握及び情報提供 ⑤地域ネットワークの充実と人材育成 ⑥MCG・養育支援訪問・1歳6か月児健診後のフォローグループ(親子支援グループ)の試行実施・検証継続	①地域相談窓口の明示 ②母親学級 60回1,249人 両親学級 60回1,983人 休日両親学級 40回2,163人 アンケート回収率 77.7% ③家庭訪問7,841件(97.5%実施) ④138回実施(5,825組参加) ⑤地域ネットワーク会議開催、研修実施 ⑥MCG 80回実施、延べ371人参加 養育支援訪問 延べ1,708件実施 親子支援グループ 延べ552組	①地域相談窓口の明示 ②休日両親学級の実施回数の増(40回→67回) 母親学級 30回558人 両親学級 30回902人 休日両親学級 33回1,295人 <28年9月末時点> アンケート回収率 80%(見込み) ③家庭訪問3,749件 <28年9月末時点> ④88回実施(2,736組参加) ⑤地域ネットワーク会議開催、研修実施 ⑥MCG 40回実施、延べ128人参加 養育支援訪問 延べ364件実施 親子支援グループ 延べ292組 <28年9月末時点>
		思春期のこころと体の健康づくり	①専門相談とアクセスしやすい相談の分担と整備検討継続 ②思春期講演会の計画的実施 ③思春期協議会等を元にした支援者の連携強化	①検討会の実施継続 ②各支所間で年間計画を共有 ③協議会・作業部会の開催による連携継続	①検討会実施予定 ②各支所間で年間計画を共有 ③協議会参加、思春期青年期精神保健部会の開催、事業実施体制整備としてピア相談を導入
	Ⅰ-3子どもと親のこころと体の健康づくり	食育の推進	①離乳食講習会や食育ガイドブック活用講座等を通じた相談及び情報発信 ②地域における異世代による共食事業	①離乳食講習会72回、食育ガイドブック講座3回 ②児童館12回、小中学校6回、地域活動サークル等4回	①離乳食講習会(前期)72回、(後期)28回 食育ガイドブック講座2回 ②児童館13回、小中学校7回、地域活動サークル等2回
		歯と口の健康づくり	①産前産後歯科相談 ②1歳6か月、2歳6か月、3歳児歯科検診 ③すくすく歯科相談	①4,904人 ②1歳6か月6,012人、2歳6か月3,967人、3歳児6,542人 ③4,392人	①2,555人<平成28年12月末時点> ②1歳6か月4,359人、2歳6か月2,717人、3歳児4,884人 <28年12月末時点> ③3,033人<28年12月末時点>
Ⅱ保育・幼児教育の充実	Ⅱ-1保育施設・多様な保育サービスの整備・拡充	子育て家庭のニーズに沿った保育・幼児教育の整備	①特定教育・保育施設の整備 新設23施設程度 ②地域型保育事業の整備 新設7施設程度 ③認可外保育施設の整備 新設2施設程度 ④認可外保育施設から新制度の給付施設等への移行支援	①新設12施設 ②新設1施設 ③新設1施設 ④選定13施設	①新設22施設 ②新設2施設・2事業 ③新設1施設 ④選定5施設
		子育て家庭のニーズに沿った多様な保育の提供	①時間外保育事業の拡充 計3,350人 ②幼稚園による一時預かりの充実 319,933人日 ③病児・病後児保育事業の充実 19,200人日	①保育園新設 12園(計2,768人) ②338,400人日 ③17,088人日(新設1か所含む)	①保育園新設 13園(計2,820人) ②350,156人日 ③19,698人日(新設1か所含む)
	Ⅱ-2保育・幼児教育の質の向上	保育の質を支える仕組みの構築	①巡回指導相談の拡充 ②指導・監督体制の強化 ③保育施設間ネットワークの強化 ④保育の質ガイドラインの活用	①巡回指導相談 237か所 ②指導検査の実施 18か所 運営状況調査の実施 15か所 ③保育施設ネットワークの取り組み 5地域で計20回実施(参加人数750人) ④概要版の作成、保育実践フォーラムの開催、保育の質ガイドライン検討委員会の開催	①巡回指導相談 247か所 ②集団指導の実施4回、訪問指導の実施6か所、実地検査の実施52箇所、運営状況調査の実施 11箇所(兼訪問指導含む) ③保育施設ネットワークの取り組み 5地域で計15回実施(参加人数755人) <28年12月1日時点> ④概要版の作成、保育実践フォーラムの開催
		区立施設が果たしていく役割の強化	①地域型保育事業施設への近隣区立保育園による支援 ②「保育施設再整備方針」に基づく拠点保育園の整備 実施設計 2園 ③「保育施設再整備方針」に基づく統合園の整備 実施設計 1園 ④災害時対応マニュアルの改定 ⑤幼保小間の連携強化の検討及び推進	①支援の実施 ②基本設計 2園、基本設計 1園、計画公表 1園 ③基本構想・基本設計 1園 ④ワーキンググループによる災害時応急保育の課題整理 ⑤スタートカリキュラムの検討	①支援の実施 ②実施設計 2園、基本設計 1園、計画公表 1園 ③実施設計 1園 ④ワーキンググループにより整理した災害時応急保育の課題を踏まえた新保育園防災マニュアル策定 ⑤世田谷版アプローチ・スタートカリキュラムの策定
		保護者の保育・幼児教育等の選択への支援	①利用者支援事業 おでかけひろば等 3か所 子ども家庭支援センター 5か所 計8か所 ②おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 ③施設情報の公開と読み解き方を伝える工夫	①おでかけひろば等2か所 子家セン(子育て応援相談員を設置)5か所 計7か所 ②おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 ③施設情報の公開に向けた準備	①おでかけひろば等3か所 子家セン(子育て応援相談員を設置)5か所 計8か所 ②おでかけひろば・児童館子育てひろばでの情報提供 ③施設情報の適切な管理
		保育・幼児教育に携わる人材の確保・育成	①保育人材情報等ポータルサイトの運営 ②保育士の宿舍借り上げ支援 ③在宅有資格者向け研修・講習会 ④ハローワーク等と連携した就職相談会 ⑤幼児教育研修・保育実務研修 ⑥幼児教育センター機能の検討・整備 ⑦私立幼稚園研修助成	①ポータルサイトの設立・運用 ②私立保育園120人、私立認定こども園4人、認証保育所39人 ③研修・講習会への協力 ④就職相談会の実施 ⑤幼児教育研修(5回)・保育実務研修(73回)の実施 ⑥幼児教育センター機能の検討 ⑦私立幼稚園研修助成 58園	①ポータルサイトの運用 ②私立保育園356人、私立認定こども園12人、地域型保育事業4人<28年12月6日時点> 認証保育所188人、保育室39人 ③研修・講習会への協力 ④就職相談会の実施 ⑤幼児教育研修(5回)・保育実務研修(60回)の実施 ⑥幼児教育センター機能の検討 ⑦私立幼稚園研修助成 57園
		幼保小連携の促進	①幼保小合同研修会・情報交換会	①幼保教育研修5回実施(幼稚園教諭、幼児の保育にかかわる教職員対象)、世田谷版スタートカリキュラム作成委員会開催時に情報交換	①幼保教育研修5回実施(幼稚園教諭、幼児の保育にかかわる教職員対象)、世田谷版アプローチ・スタートカリキュラム専門部会開催時に情報交換
	Ⅱ-3保育と幼児教育の一体的な提供	認定こども園の普及・促進に向けた取組み	①区立幼稚園用途転換等計画に基づく取り組み ②認定こども園への移行を希望する私立幼稚園の支援 ③私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知	①区立幼稚園の認定こども園移行支援 1園 ②私立幼稚園の認定こども園移行支援 1園 ③私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知	①区立認定こども園(幼稚園型)の開設 1園 区立塚戸幼稚園用途転換移行計画(案)の策定 ②私立幼稚園の認定こども園移行支援 0園 ③私立幼稚園・私立保育園への認定こども園制度の周知
		保育と幼児教育の一体的な提供に向けた職員の育成	①保育・幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 ②施設職員への資格取得にかかる費用助成の検討	①保育・幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 ②施設職員への資格取得にかかる費用助成の検討	①保育・幼児教育施設の代替職員確保の支援の検討 ②施設職員への資格取得にかかる費用助成

大項目	中項目	小項目	平成28年度計画	平成27年度実績	平成28年度実績見込み
Ⅲ 支援が必要な子ども・家庭のサポート	Ⅲ-1 養育困難家庭・要保護児童支援	養育困難家庭・要保護児童の早期支援の充実	①母子保健コーディネーターの配置 ②産後ケア事業の充実 1)実施11室 2)事業手法の検討 ③地域別連絡会議の実施	①母子保健コーディネーターの配置を含めた妊娠期からの相談支援体制の充実に向けた検討 ②1)1床増(計11床) 2)検討会における事業検証及び手法の検討 ③利用者支援事業と併せて実施	①母子保健コーディネーター 10名配置 ②1)実施11床 2)医療機関との連携によるデイケア実施 3室 ③利用者支援事業と併せて実施
		継続支援・生活支援の仕組みの充実	①養育困難等ヘルパー派遣事業 委託事業者14社 ②子育て応援講座・ペアレントトレーニング・MEGの会の実施 ③学生ボランティア派遣事業の実施 ④ケースワーク技法の研修や事例検討会を通した子ども家庭支援センターの機能向上	①委託事業者13社 ②応援講座 2回(全3回×2回) 20名 トレーニング 3回(全7～9回×3回) 25名 MEGの会 12回4名 ③延べ派遣回数308回 ④ケースワーク技法の研修 7回	①委託事業者12社 <28年12月末時点> ②応援講座 3回(全3回×2回) 20名 トレーニング 3回(全8回×3回) 28名 MEGの会 休止中 ③延べ派遣回数316回 ④ケースワーク技法の研修 5回
		地域支援体制の構築	①要保護児童支援全区協議会・地域協議会・個別ケース検討会議の実施 ②出前講座、基礎講座の実施 ③子どもの虐待防止推進フォーラム、養育家庭体験発表会 ④児童相談所移管に向けた検討会及び作業部会の調整・実施	①全区協議会2回、地域協議会15回、個別ケース検討会議132回 ②出前講座5回、基礎講座4回 ③フォーラム1回(参加者120人)、発表会1回(参加者80人) ④作業部会 2回	①全区協議会2回、地域協議会12回、個別ケース検討会議130回 ②出前講座3回、基礎講座4回 ③フォーラム1回(参加者160人)、発表会1回(参加者28人) ④作業部会 2回
	Ⅲ-2 配慮が必要な子どもの支援	配慮が必要な子どもの早期支援の充実	①4歳6か月児発達相談案内 年7,000件 ②自己認知促進プログラム「みつけば」 年36回	①年7,000件 ②年36回	①年7,000件 ②年24回
		日常を過ごす場や地域で安心して過ごせる支援の充実	①地域に対する理解の促進 1)講演会・シンポジウムの開催 年1回 2)出前型ミニ講演会の開催 年40回 ②子どもに関わる支援者のスキルアップ 1)保育所等への“げんき”巡回支援 年300回 2)“げんき”発達障害研修 年40回 ③障害児等保育の充実 ④区立幼稚園等での障害児教育の充実 ⑤特別支援学級の整備・充実 ⑥放課後等デイサービスの拡充 ⑦新BOPでの受入れ ⑧在宅療養児への理解促進と家族に対する相談支援 ⑨障害児相談支援事業所 18か所 ⑩重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業 事業実施事業所15か所 ⑪障害者世帯介護者リフレッシュ事業 実施会場17か所	①1)年1回 2)年40回 ②1)年300回 2)年40回 ③障害児等保育検討委員会の開催 5回 障害児保育研修2回実施 118名参加 訪問型技術支援研修 10園各2回実施 計20回 ④配慮を必要とする幼児への介助員の配置 179人 ⑤特別支援学級の整備・充実3校、特別支援教室(巡回校)47校の整備・充実 ⑥実施11か所増(計29か所) ⑦64新BOPで受入れ ⑧在宅療養児への理解促進と家族に対する相談支援 ⑨3か所増(計20か所) ⑩15か所 <27年12月28日時点> ⑪実施会場17か所	①1)年1回 2)年40回 ②1)年300回 2)年40回 ③障害児保育研修3回実施 159名参加 訪問型技術支援研修 13園各2回実施 計26回) ④配慮を必要とする幼児への介助員の配置 227人<28年12月1日時点> ⑤特別支援学級 小学校全校導入、特別支援教室(拠点校)2校の整備・充実 ⑥実施7か所増(計36か所) ⑦63新BOPで受入れ ⑧在宅療養児への理解促進と家族に対する相談支援 ⑨4か所増(計24か所) <28年12月2日時点> ⑩21か所 <28年12月2日時点> ⑪実施会場17か所
		途切れない支援の実施	①スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ ②就学支援シート等の活用	①スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ ②就学支援シート等の活用	①スマイルブックを活用した支援情報の引継ぎ ②就学支援シート等の活用
	Ⅲ-3 ひとり親・生活困窮家庭等の子どもの支援	ひとり親家庭、生活困窮家庭等の子どもの自立に向けた支援の充実	①ひとり親家庭等の子どもの学習支援事業の実施 5か所(うち生活困窮家庭を含む学習支援5か所) ②子どもの居場所の拠点整備 ③受験生チャレンジ支援貸付金 ④新たな奨学金制度の実施	①5カ所(うち生活困窮家庭を含む学習支援モデル1か所) ②実施2か所 ③貸付決定件数 479件/年 ④新たな奨学金制度の検討	①5カ所(うち生活困窮家庭を含む学習支援5か所) ②実施5か所 ③貸付決定件数 380件/年 ④児童養護施設退所者等奨学金事業 給付決定11件
		情報提供・相談機能の充実	①メールマガジンの配信、リーフレットの配布 ②家庭相談、母子・父子相談、女性相談の実施 ③おでかけひろば、保育園・幼稚園・児童館等での相談事業 ④母子自立支援員等支援関係者の研修 ⑤相談窓口体制の強化	①メールマガジン 24回(登録者数8,858人) リーフレット 8,000部発行 ②各種相談を実施(女性相談実績1,739件) ③相談を実施 ④研修 1回 ⑤体制の強化	①メールマガジン24回(登録者数9,768人) <28年11月末時点> リーフレット12,000部発行予定 ②各種相談を実施(女性相談実績1,121件) <28年11月末時点> ③相談を実施 ④研修 1回(見込) ⑤体制の強化
		ひとり親家庭の自立に向けた就労支援の充実	①母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付事業 ②らぶらすでの就労支援	①事業の実施 2件 ②女性向け就労支援講座 延べ49人 女性のための起業支援塾&サロン 延べ27人	①事業の実施 5件 ②女性向け就労支援講座 延べ32人
		ひとり親家庭の子育てと仕事の両立を図るための子育て・生活支援等の充実	①ひとり親家庭休養ホーム事業の実施 ②都営・区営住宅使用料減額等支援の実施 ③母子生活支援施設の機能強化・緊急一時保護、ショートケア事業の実施 ④児童育成手当・児童扶養手当	①利用実績 1,500回 ②50件 ③緊急一時保護(2施設) 延べ利用日数150日 ショートケア事業(1施設) 延べ利用日数164日 ④児童育成手当 82,404人/年 児童扶養手当 55,930人/年	①利用実績 752回<28年11月末時点> ②50件 ③緊急一時保護(2施設) 延べ利用日数179日 ショートケア事業(1施設) 延べ利用日数43日 <28年11月末時点> ④児童育成手当 60,392人/年 児童扶養手当 40,637人/年 <28年12月末時点>
	Ⅲ-4 悩みや困難を抱えた子どもの支援	ニーズに応じた相談機能の充実	①子ども家庭支援センターにおける会議の開催 ②若者総合支援センターとその他の若者関連の相談機能との連携	①支援会議120回、個別ケース検討会議132回 ②若者支援連携会議4回	①支援会議120回、個別ケース検討会議130回 ②子ども・若者協議会の運営に移行
		子どもの居場所の拠点整備	①大学生の運営する居場所の整備及び運営協力	①大学と連携した若者の居場所事業の運営開始	①大学と連携した若者の居場所事業の運営支援

大項目	中項目	小項目	平成28年度計画	平成27年度実績	平成28年度実績見込み
IV 質の高い学校教育の充実	IV-1地域との連携・協働による教育	地域が参画する学校づくり	①「学校支援地域本部」実施校の拡大 ②小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検	①「学校支援地域本部」モデル実施(小学校5校、中学校2校) ②小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検	①「学校支援地域本部」実施校拡大(小学校10校、中学校3校) ②小・中学校通学路等の警備、パトロール、安全点検
		地域コミュニティの核となる学校づくり	①学校施設の活用の把握及び検討 ②学校と地域が連携した活動の促進に向けた検討	①学校施設の活用の把握及び検討 ②学校と地域が連携した活動の課題の整理	①学校施設の活用の把握及び検討 ②学校と地域が連携した活動の促進に向けた検討
		地域教育力の活用	①区内大学等との新たな連携・協力事業の試行	①区内大学等との新たな連携・協力事業のしくみづくりの推進	①区内大学等との新たな連携・協力事業の試行
	IV-2「世田谷9年教育」で実現する質の高い教育の推進	豊かな人間性の育成	①人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進 ②学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実 ③道徳センター校の取り組みの推進 ④「いじめ防止プログラム」 ⑤動物飼育支援活動モデル事業の検証 ⑥校外学習等の充実に向けた検討	①人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進 ②学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実 ③道徳センター校の取り組みの推進 ④「いじめ防止プログラム」 ⑤動物飼育支援活動モデル事業の拡充 ⑥校外学習等の充実に向けた検討	①人権教育、生命の尊重、豊かな感性をはぐくむ教育の推進 ②学校・家庭・地域が連携した取り組みの充実 ③道徳センター校の取り組みの推進 ④「いじめ防止プログラム」 ⑤動物飼育支援活動モデル事業の拡充 ⑥校外学習等の充実に向けた検討
		豊かな知力の育成	①「世田谷区教育要領」に基づく教育活動の定着 ②「イングリッシュタイム」の試行 ③情報教育とICTを活用した授業の推進 ④学校図書館の機能の充実にに向けた取り組み(研究校の指定)	①「世田谷区教育要領」に基づく教育活動の推進 ②「イングリッシュタイム」の試行 ③情報教育とICTを活用した授業の推進 ④学校図書館の機能の充実にに向けた取り組み(研究校の指定)	①「世田谷区教育要領」に基づく教育活動の定着 ②「イングリッシュタイム」の試行 ③情報教育とICTを活用した授業の推進 ④学校図書館の機能の充実にに向けた取り組み(研究校の指定)
		健やかな身体・たくましい心の育成	①体力向上に向けた新たな取り組みの試行及び検証 ②異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の推進 ③保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころの健康づくり支援 ④部活動支援員制度の充実	①体力向上に向けた新たな取り組みの試行 ②異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の試行 ③保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころの健康づくり支援 ④部活動支援員制度の充実	①体力向上に向けた新たな取り組みの試行及び検証 ②異世代交流による「共食」の機会を通じた食育の推進 ③保健福祉等の関係機関との連携強化による思春期のこころの健康づくり支援 ④部活動支援員制度の充実
		これからの社会を生きる力の育成	①教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等 ②環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進 ③海外派遣・受入事業 ④子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進 ⑤職場体験、キャリア教育等の推進	①教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等 ②環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進 ③海外派遣・受入事業 ④子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進 ⑤職場体験、キャリア教育等の推進	①教科「日本語」推進リーダーの育成、指導資料の充実等 ②環境・エネルギー教育の新たな取り組みの推進 ③海外派遣・受入事業 ④子どもたちが自ら判断し行動できる防災教育、学校と学び舎等が連携した防災教育の推進 ⑤職場体験、キャリア教育等の推進
		特別支援教育の充実	①通常の学級の特別支援教育体制の充実 ②特別支援学級支援員の配置 ③特別支援教室(拠点校)の整備 ④インクルーシブ教育システムの検討と検討を踏まえた取り組み	①通常の学級の特別支援教育体制の充実 ②特別支援学級支援員の配置 ③特別支援教室導入に向けた検討及び準備 ④世田谷区特別支援教育推進計画の策定に向けた取り組み	①通常の学級の特別支援教育体制の充実 ②特別支援学級支援員の配置 ③特別支援教室(拠点校)の整備 ④世田谷区特別支援教育推進計画を踏まえた取り組み
	IV-3信頼と誇りのもてる学校づくり	教員の資質向上のための支援	①教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み ②新教育センター基本構想 ③幼児教育センター機能の一部実施	①教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み ②新教育センター基本構想の策定に向けた検討 ③幼児教育センター機能の検討	①教員の研修・研究の質の向上等に向けた取り組み ②新教育センター基本構想の策定に向けた検討 ③幼児教育センター機能の検討
		信頼される学校経営の推進	①「世田谷マネジメントスタンダード」の試行・検証 ②学び舎による学校運営の充実 ③学び舎にかかる通学区域の検討 ④学校及び学び舎の広報活動の充実 ⑤学校安全計画の策定・実施 ⑥「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな学校評価システムの実施 ⑦システムの導入に向けた取り組み	①「世田谷マネジメントスタンダード」の検討・策定 ②学び舎による学校運営の充実 ③学び舎にかかる通学区域の見直し ④学校及び学び舎の広報活動の充実 ⑤学校安全計画の策定・実施 ⑥「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな学校評価システムの検討 ⑦システムの導入に向けた取り組み	①「世田谷マネジメントスタンダード」の試行・検証 ②学び舎による学校運営の充実 ③学び舎にかかる通学区域の見直し ④学校及び学び舎の広報活動の充実 ⑤学校安全計画の策定・実施 ⑥「世田谷マネジメントスタンダード」の検討を踏まえた新たな学校評価システムの実施 ⑦システムの導入に向けた取り組み
		ニーズに応じた相談機能の充実	①不登校対策の充実 ②3か所目のほっとスクール設計 ③相談機能の充実	①不登校対策の充実 ②3か所目のほっとスクール設計 ③相談機能の充実	①不登校対策の充実 ②3か所目のほっとスクール設計 ③相談機能の充実
		安全安心と学びを充実する教育環境の整備	①学校の適正規模化の推進 ②新たな学校施設整備基本方針等に基づく改築計画の推進	①学校の適正規模化の推進 ②新たな学校施設整備基本方針等に基づく改築計画の推進	①学校の適正規模化の推進 ②新たな学校施設整備基本方針等に基づく改築計画の推進
V 子どもたちの成長と活動の支援	V-1成長と活動の場と機会の充実	成長に応じた放課後の居場所の確保	①新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 ②新BOP、児童館、プレーパーク等による居場所の確保	①新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 ②64新BOP、25児童館、4プレーパークで実施	①新BOP学童クラブ事業の充実、学童クラブのあり方検討 ②63新BOP、25児童館、4プレーパークで実施
		地域での多世代での活動と交流の場と機会の充実	①児童館ティーンズタイム ②児童館中高生支援館での時間延長 ③地域中高生交流事業 ④青少年交流センターの運営・整備 2か所運営、1か所実施設計 ⑤「才能の芽を育てる」体験学習	①ティーンズタイム 25児童館で実施 ②中高生支援館(5館) 4,747人利用 ③地域中高生交流事業 5地域20回実施 ④2か所運営、1か所基本設計 ⑤小学生向け8講座、中学生向け4講座(計12講座)実施	①ティーンズタイム 25児童館で実施 ②中高生支援館(5館) 4,300人利用 ③地域中高生交流事業 5地域10回実施 ④2か所運営、1か所運営のあり方検討委員会設置及び実施設計 ⑤小学生向け7講座、中学生向け4講座(計11講座)実施
		外遊びの機会と場の拡充	①公園緑地の計画的な整備 ②プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 ③外遊びができる機会と場の充実 1)プレーリヤカー拡充 10か所103回 2)プレーカーの実施 3か所 3)きぬたま遊び村拡充 4)区立小学校遊び場開放 ④プレーリーダー育成・外遊びボランティア講座実施 ⑤外遊び啓発講座イベント等による相談 ⑥外遊び全区・地区ネットワークの推進	①公園新設4か所(計12,296㎡)、公園拡張2か所(計5,874㎡) ②プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 ③1)拡充場所の検討 2)3か所で実施 3)運営内容の拡充・開園日増等の検討 4)60校で実施 ④プレーリーダー育成・外遊びボランティア講座の検討 ⑤外遊び講座 1回実施 ⑥外遊び全区・地区ネットワークの検討	①公園新設3か所(計4,702㎡)、公園拡張1か所(489㎡) ②プレーパーク 外遊び拠点の整備検討 ③1)プレーリヤカー 14ヶ所110回実施 次年度以降の拡充検討 2)3か所で実施 3)運営内容の拡充・開園日増等の検討 4)59校で実施 ④プレーリーダー育成検討・外遊びボランティア講座3回実施 ⑤外遊び講座 2回実施 ⑥外遊び全区・地区ネットワークの推進
		子どもの活動を支える地域の子育て力の向上	①青少年委員、青少年地区委員 ②青少年地区委員研修会 ③新BOP連絡協議会、児童館地域懇談会、中高生支援者懇談会、5地域中高生支援者懇談会等を通じた地域人材のネットワークづくり	①青少年委員 各小学校に配置(64名) 青少年地区委員 1,364名<28年1月1日時点> ②参加人数 296名 ③連絡協議会 64新BOPで実施 地域懇談会 25館で計62回実施 支援者懇談会 25館で実施 5地域支援者懇談会 各地域1回実施	①青少年委員 各小学校に配置(62名) 青少年地区委員 1,382名<29年1月1日時点> ②参加人数 209名 ③連絡協議会 63新BOPで実施 地域懇談会 25館で計65回実施 支援者懇談会 25館で実施 5地域支援者懇談会 各地域1回実施
	V-2子どもの社会への参加・参画の機会の充実	参加から参画へ、地域での場と機会の提供	①ティーンズプロジェクトの充実 参加者数5,000人 ②地域中学校交流事業、ティーンエイジカーニバル、ユースリーダー事業の実施 ③児童館事業の周知の工夫	①参加者数4,959人 ②交流事業:実施、カーニバル:2回実施、ユース:宿泊研修を2回実施 ③パンフレット・児童館のおしらせ・HP等を利用	①参加者数5,000人 ②交流事業:実施、カーニバル:2回実施、ユース:宿泊研修を2回実施 ③パンフレット・児童館のおしらせ・HP・ツイッター等を利用
		子どもの意見表明の推進	①子ども・青少年協議会への若者の登用 ②児童館企画会議への中高生参加 ③14歳の成人式 ④若者による全区的会議体の仕組みづくり及び参加者の拡大	①委員若者枠2名の委嘱 ②25館で実施 ③14歳の成人式開催 ④子ども・青少年協議会にて検討	①委員若者枠2名の委嘱 ②25館で実施 ③14歳の成人式開催 ④子ども・青少年協議会にて検討

大項目	中項目	小項目	平成28年度計画	平成27年度実績	平成28年度実績見込み
Ⅵ子どもが育つ環境整備	Ⅵ-1地域の子育て力の向上	子どもの育ちを見守り支える地域コミュニティの形成	①世田谷子育てメッセージの開催 ②子ども基金の活用を通じた寄附文化の醸成 ③児童養護施設退所者等奨学基金の活用	①年1回開催 ②助成件数 40件 ③新たな基金創設に向けた検討	①年1回開催 ②助成件数 30件 ③平成28年度事業開始。 奨学金給付者11名(372万円) 寄附件数255件19,728,330円<28年12月28日時点>
		子育て活動の支援とネットワーク形成の支援	①サポーター発掘事業、児童館での親子サークル ②子ども基金の活用を通じた活動支援の実施 ③子育て活動団体助成 ④児童館地域懇談会、子ども・子育てつなぐプロジェクト等の実施を通じたネットワークの活性化	①25館で実施 ②年2回募集、助成件数40件 ③13件 ④地域懇談会:25館で計62回、子育て活動団体交流会:5回	①25館で実施 ②年2回募集、助成件数30件 ③12件 ④地域懇談会:25館で計65回、子育て活動団体交流会:5回
	Ⅵ-2社会環境の整備	子育てしやすいまちづくり	①子育てマンション認証制度 ②ユニバーサルデザイン推進事業のスパイラルアップの実践(28事業) ③新規バス路線の導入 1路線 ④赤ちゃんスペース ⑤歩きやすい道路環境の整備 1)歩道整備620m(計2,720m) 2)電線類地中化整備700m(計960m) ⑥危険箇所のカーブミラー設置、交差点のカラー舗装化	①新規0件(累計1件) ②点検・評価・改善を28事業において実施 ③1路線 ④「せたがやi-map」での情報提供 ⑤1)1,024m 2)175m ⑥カーブミラー20か所、カラー舗装870㎡	①新規0件(累計1件) ②点検・評価・改善を28事業において実施 ③1路線 ④「せたがやi-map」での情報提供 ⑤1)560m 2)170m ⑥カーブミラー18か所、カラー舗装780㎡
		子どもの安全・安心	①子どもをまろう110番 ②危険回避プログラム「はじめてのいってきます」、防犯ブザーの貸与 ③交通安全教室の開催、自転車安全利用啓発、セーフティドライブの推進	①子どもをまろう110番 ②プログラム実施を191施設に依頼、ブザー貸与7,538個 ③交通安全教室:57小学校で63回(参加者8,972人)、8中学校で8回(参加者2,957人)、一般向け9回(参加者2,500人) 自転車講習会:57小学校で52回(参加者4,423人)、一般向け30回(参加者1,700人) セーフティドライブの推進・啓発用横断幕の掲出10か所、シンポジウム1回開催、リーフレットの配布	①子どもをまろう110番 ②プログラム実施を223施設に依頼、ブザー貸与7,837個 ③交通安全教室:47小学校で47回(参加者8,045人)、12中学校で12回(参加者3,960人)、一般向け12回(参加者2,970人)、幼児用6園で実施(参加者440人) 自転車講習会:43小学校で47回(参加者4,421人)、一般向け30回(参加者1,700人) <28年11月末時点>
		ワーク・ライフ・バランスの推進	①男女共同参画先進事業者表彰 ②ワーク・ライフ・バランスな一週間 ③(仮称)世田谷区第二次男女共同参画プランの検討・策定 ④男性の育児講座 ⑤児童館での父親の育児参加	①5事業者を表彰 ②延べ3,129人参加 ③検討委員会を4回、作業部会(3部会)を各3回実施 ④しもきたパパ・バギーの日 76人 ⑤育児参加の促進 25館で実施	①3事業者を表彰 ②延べ2,969人参加 ③検討委員会を4回 ④しもきたパパ・バギーの日 121人 ⑤育児参加の促進 25館で実施
		子どもを生み育てやすい環境の整備	①改正妊婦検診費用助成制度の実施、特定不妊治療費助成制度の検討・実施 ②子どもの医療費助成、保育料の減額・免除 ③私立幼稚園保護者補助金	①健診費用助成:内容の検討・再構築、助成件数 妊婦健診100,327件、超音波検査7,879件 不妊治療費助成:助成制度の見直し検討、助成件数1,471件 ②子どもの医療費助成 109,763人、保育室、保育ママ、認証保育所利用世帯への保育料負担軽減補助実施 ③入園料補助金3,947人、保育料補助金10,600人	①検診費用助成:HIV抗体検査・子宮頸がん検診の追加、助成件数 妊婦健診49,780件、超音波検査3,855件、子宮頸がん検診3,219件<28年9月末時点> 不妊治療費助成:助成対象範囲の見直し、助成件数922件<28年12月末時点> ②子どもの医療費助成 109,584人<28年12月末時点> 保育室、保育ママ、認証保育所利用世帯への保育料負担軽減補助実施。一部の無認可保育施設利用者への補助実施 ③入園料補助金3,741人、保育料補助金10,399人
		文化・芸術・スポーツと親しみ環境づくり	①せたがやジュニアオーケストラ、各種教育普及事業の実施(美術館鑑賞教室、演劇ワークショップ他) ②親子体操などの機会の充実、基礎的運動能力と体育向上事業の充実 ③おはなし会、出張おはなし会やブックリストの活用を通じた読書活動の充実	①オーケストラ演奏会 2回、美術館鑑賞教室8,349人、演劇ワークショップ 11,855人、文学館子ども事業 41,088人 ②継続実施 ③おはなし会 1,375回(25,353人)、出張おはなし会 123回(7,549人)、ブックリスト7種類約70,000部作成・配布	①オーケストラ演奏会 2回、美術館鑑賞教室5,278人、演劇ワークショップ 6,125人、文学館子ども事業 69,601人<28年11月末時点> ②継続実施 ③おはなし会 1,400回(26,000人)、出張おはなし会 120回(7,500人)、ブックリスト8種類約75,000部作成・配布
	Ⅵ-3子どもの権利擁護・意識の醸成	子どもの権利への意識の醸成	①子ども条例パンフレット等を通じた条例の周知 ②機関紙「せたホッとレター」発行や活動報告会を通じた「せたホッと」の周知・啓発	①すべての区立小中学校の小1・小4児童及び中1生徒へ配布 ②「せたホッとレター」2回発行、報告会1回実施	①すべての区立小中学校の小1・小4児童及び中1生徒へ配布 ②「せたホッとレター」2回発行、報告会1回実施
		子どもの権利を守る体制の充実	①いじめ予防授業、教育相談研修、要保護児童支援協議会 ②せたホッと相談業務、関係機関への調査・調整、保育の質ガイドラインの周知・活用及び虐待対応研修の実施を通じた体制の整備	①予防授業2校、研修(中級)8月21日教育センターにて実施、支援協議会(地域協議会)15回実施 ②相談業務・調査・調整の継続実施、保育の質ガイドライン概要版の作成、虐待対応研修 計2回実施	①予防授業1校、研修(中級)8月22日教育センターにて実施、支援協議会(地域協議会)12回実施 ②相談業務・調査・調整の継続実施、保育の質ガイドライン普及版の作成、虐待対応研修 計2回実施
Ⅶ若者支援施策の推進	Ⅶ-1若者の交流と活動の推進	社会教育施設や学校跡地、公共施設を活用した新たな若者の活動支援施設の整備・運営	①青少年交流センターの運営 ②(仮称)希望丘青少年交流センターの整備に向けた青少年運営構想委員会の開催 ③大学生が運営する若者の居場所の設置・運営	①青少年交流センターの運営 ②青少年建設構想委員会発表会を開催 ③大学と連携した若者の居場所事業の運営開始	①青少年交流センターの運営 ②運営のあり方検討委員会の開催 ③大学と連携した若者の居場所事業の運営支援
		児童館の中高校生世代の活動支援機能の拡充	①ティーンズプロジェクトの充実 参加者数5,000人 ②ティーンズタイム	①参加者数4,959人 ②25館で実施	①参加者数5,000人 ②25館で実施
		地域の担い手づくりに向けた地域活動団体との連携	①児童館交流事業における中高生参加 ②ユースリーダー事業の推進 ③青少年健全育成活動・PTA活動への支援	①参加の支援 ②8月・3月に新潟県十日町市で宿泊研修を実施 ③世田谷区青少年・青少年関係者表彰:青少年個人10名、青少年団体2団体、育成功労者31名 PTA活動への支援:「みんなで学ぶPTA」の実施	①参加の支援 ②7月(山梨県北都留郡)・3月(新潟県十日町市)に宿泊研修を実施 ③世田谷区青少年・青少年関係者表彰:青少年個人14名、青少年団体4団体、育成功労者31名 PTA活動への支援:「みんなで学ぶPTA」の実施
	Ⅶ-2生きづらさを抱えた若者の支援	世田谷若者総合支援センターの運営	①メルクマールせたがやと若者サポートステーションの連携 ②若者福祉的就労プログラム事業の実施 ③子ども・若者支援協議会の運営 ④若者総合支援センターとその他の若者関連の相談機能との連携	①月2回の定例会を開催、その他必要に応じて随時連携 ②27年9月～11月初旬の間、週1回、野毛青少年交流センターに開設したカフェで福祉的就労事業を実施 ③代表者会議27年7月実施・28年2月実施、実務担当者会議6回、個別ケース検討会議17回 ④若者支援連携会議4回	①月2回の定例会を開催、その他必要に応じて随時連携 ②年間を通じて就労に向けたきっかけづくりを目的としたカフェ運営等の支援プログラムを実施 ③代表者会議28年8月実施・29年2月実施予定、実務担当者会議10回予定、個別ケース検討会議25回予定 ④子ども・若者協議会の実務担当者会議として運営
		子どもの居場所の拠点整備	①若者支援協議会の運営、関係機関の連携と若者支援ネットワークづくり ②大学生の運営する居場所の運営協力 ③メルクマールせたがやによる大学生への相談支援	①代表者会議27年7月実施・28年2月実施、実務担当者会議6回 ②大学と連携した若者の居場所事業の運営開始 ③昭和女子大学・日本大学文理学部の連携による対象者相談支援 1件	①代表者会議28年8月実施・29年2月実施予定、実務担当者会議10回予定 ②大学と連携した若者の居場所事業の運営支援 ③昭和女子大学・日本大学文理学部の連携による対象者相談支援 1件
	Ⅶ-3若者の社会に向けた文化・情報の発信への支援	若者、区民、地域活動団体等が取り組む主体的な活動への支援	①地域活性化につながる若者の主体的な取り組みへの支援 ②インターネット、SNSによる情報発信の検討 ③せたがや若者応援ブックの更新、ホームページを活用した若者支援の広報	①子ども・青少年協議会での地域活性化につながる若者の主体的な取り組みへの支援の検討 ②子ども・青少年協議会にて検討を実施 ③せたがや若者応援ブックを区内学校等に配布、せたがや若者応援webを作成	①子ども・青少年協議会での地域活性化につながる若者の主体的な取り組みへの支援の検討 ②子ども・青少年協議会にて検討を実施 ③SNSを活用した若者による若者のための情報配信「情熱せたがや、始めました。」を試行的に実施